令和７年 2月定例会

2月14日～3月18日
会期：33日間

■今回の議案は…

市長提出議案　48件
（報告案件３件を含む。）
議会提出議案　８件

この号では次の項目を Pick up!

Pick up 1
〈議第９号〉
令和６年度三島市一般会計補正予算（第８号）（賛成多数）
■補正予算額
２億7,016万1,000円

Pick up 2
〈議第17号〉
工事請負契約の変更について（三島市立北上小学校校舎及び屋内運動場長寿命化改修に伴う外壁改修及び屋上防水工事）（賛成多数）

Pick up 3
〈議第18号〉
三島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（賛成多数）

詳細は、三島市議会ホームページをご覧ください。

Pick up 1 R6一般会計予算を増額補正
災害時のリスクに備えて

○都市下水路整備事業　３０００万円
災害時に内水氾濫が発生した場合の浸水想定区域や、浸水の深さなどを表示した内水浸水想定区域図を更新するために必要な経費を増額します。

主な質疑

質疑　内水浸水想定区域図の策定から内水ハザードマップの完成に至るまでにかかる期間は。

答弁　想定最大規模降雨※のシミュレーションを行い、内水浸水想定区域図の作成を行うが、多額の事業費を要するため、２カ年に分割して行う計画としている。
対象範囲は、市街化区域とその周辺を含む下水道全体計画区域の約７２０ヘクタール、解析対象は雨水流出量となっている。
委託業務期間は令和７年12月までを予定しており、財源としては事業費の二分の一に国の交付金を活用している。
浸水想定区域図の作成までに２カ年を要し、防災部局と協議しながら内水ハザードマップとして取りまとめるまでに更に１カ年かかるため、全部で３カ年を要する計画となる。

※想定最大規模降雨…水路や側溝の排水能力を大幅に上回る時間雨量１５０ミリ級の降雨

Pick up 2 契約変更
安全な教育環境づくりのために

○工事請負契約の変更について（三島市立北上小学校校舎及び屋内運動場長寿命化改修に伴う外壁改修及び屋上防水工事）

【その他歳出の主な内容】

○人事院勧告に伴う決算見込みによる人件費	１億1,081万円
○財政調整基金積立金	１億3,998万３千円
○庁舎建設基金積立金	7,045万１千円
○退職手当基金積立金	7,186万５千円
○自立支援給付等事業	２億2,924万５千円
○児童保育事業	２億3,924万円
○無線通信広報事業	△２億3,940万円
○予備費	△３億3,060万４千円

１５９１万７千円
三島市立北上小学校における校舎および屋内運動場の長寿命化改修工事について、補修必要箇所が想定より多く、施工数量や施工方法を変更する必要が生じたことなどから、工事請負契約金額の変更を行います。

主な質疑

質疑　契約金額変更を未然に防ぐ手立てはあるのか。

答弁　改修工事において契約金額変更を防ぐには、設計段階で建物の状況を正確に把握する必要があり、そのためには部分的な取り壊しなどを行いながら詳細な調査を行う必要がある。また、外壁改修を伴う場合は、足場を設置して施工箇所の調査を行うことになる。
しかしながら、詳細な調査を行う場合でも、建物全体を正確に把握することは困難であり、設計段階の調査に多額の費用をかけたとしても契約変更は免れないと考えている。
設計段階においては竣工図面や建物の状況を可能な限り確認しながら、設計数量の算定に努めていく。

Pick up 3 条例制定
先を見据えた対策を

○三島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の一部が令和７年４月１日から施行されます。
それに伴い、児童福祉法において新たに乳児等通園支援事業が創設されることになり、内閣府令で定める基準を踏まえ、市町村の条例で乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定めます。

主な質疑

質疑　今後施設の増加が予想される中、公立施設での余裕活用型保育※事業の実施を考えているか。

答弁　在園児と混合で保育を行うこととなるため、かくれ待機児童が発生している現状において、公立保育園において実施することは難しいと考えている。
こども誰でも通園制度での受け入れを増やしていくことよりも、まずは待機児童の解消に努めることを優先すべきと考えているが、少子化の進行状況も踏まえながら、慎重に検討していく。こども誰でも通園制度のニーズを充足させていくため、今後も一定程度の実施施設数の増加が必要になると想定するが、実施施設は保育園に限らず、幼稚園での実施も検討していきたいと考えている。

※余裕活用型保育…利用児童が定員に満たない保育施設が空きスペース、保育士により一時預かりを実施する保育

令和６年度三島市一般会計予算補正
・各小学校施設補修整備事業　７億2,145万3,000円
・各中学校施設補修整備事業　２億8,498万6,000円
・各中学校給食室空調設備更新整備事業　4,007万6,000円
・予備費　△382万9,000円

令和７年度三島市一般会計予算補正
・新庁舎整備事業　△3,150万円
・各小学校施設補修整備事業　△４億8,298万8,000円
・各中学校施設補修整備事業　△２億6,611万円

予算審査

予算決算委員会の各分科会において、所管する分野について質疑を行い、３月24日開催の予算決算委員会では一般会計ほか各種会計予算案について全会一致または賛成多数により可決されました。
各分科会における主な質疑を紹介します。

予算審査の流れは議会だより２月1日号もご覧ください。

福祉教育分科会　３月４・５日

生活困窮者 自立支援事業について

Q 低廉な家賃の住居への転居において、支給されるのは初期費用のみか。また低廉な住宅は自分で探すのか。

A 支給される初期費用は、仲介手数料、礼金、引っ越し費用である。また、その後、最長で９か月まで家賃補助を受けることが可能である。
低廉な住宅については、基本的に本人が探すものであるが、困難な場合は、生活支援センターが連携している居住支援法人の協力を得ながら探していくことも想定している。

ハッピーマリッジ事業について

Q 婚活の事業を行っている民間団体への助成や共創の考えはあるのか。対象は三島市民だけか。委託業者はどのように決定するのか。

A 民間団体への助成については予算計上していないが、多くの市民や団体と共創して進めたいと考えている。事業の対象者については、柱となる４つの委託事業の内容によって市外の方が参加できるものもあると考える。委託業者については、同様の事業を実施している他自治体の状況を研究して仕様などを検討する。